



とも だち おや こ
“友達”親子で
いいの？



“子どもしかを叱ふれない親が増えた”とされています。

「ほめる子育て」がもてはやされているせいか、“子どもちゅういに注意するべきところで本気で叱これなかったり、公共の場さわで騒いでいる我が子を注意ししない”などが指摘しされています。

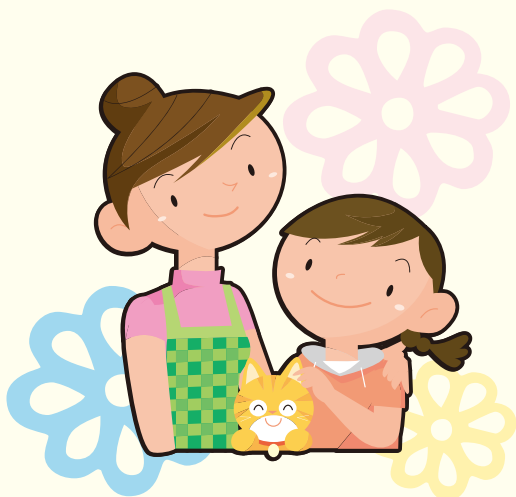


特に“女の子”に対する接せつし方こまに困り、「ママね、〇〇ちゃんのお母さんって苦手ふくそうだなあ。自分勝手だし、服装もダサいじゃない…？」と、友達感ともだちかんかく覚で娘に話しかけるお母さんも今は少なくないそうです。

しかし、「女同士おんなどうしだから何でも話そうね」といった親の一方的な思いで、幼い娘に同意おさな どういを求めることは“母親のエゴ”のような気がしてしまいますが、あなた様はいかが思われますか？

「女の子どうせいどうしなら同姓同士、友達感覚の親子で上手くやれそう」最初はそう思っている、いずれ子どもが成長し大きくなるにつれ、同姓だからこそ逆に難しい状況になることもあるのではないのでしょうか？

いくら仲が良くても“親子は友達ではないのでは？”



子どもが成人せいじんして自立すれば、“友達親子”も素敵すてきな関係です。

けれども、まだ小さいうちは、親として子どもに伝つたえるべき事はしっかりと伝えてあげたいものですね。